

令和7年度
第7回

所沢を語る

「所沢・紡ぐ歴史と文化のマチを語り継ぐ！」

今回は、こどもと福祉の未来館 で開催！

開催 令和7年11月15日（土） 受付13：30 開会13：45

会場 こどもと福祉の未来館（3階 多目的室3・4号）
所沢市 泉町1861番地の1 ※先着順（会場定員は、70名弱です）

「新所沢駅」西口より徒歩5分 「航空公園駅」西口より徒歩10分
公共交通機関でのご来場をお願いいたします。（市のHPも参照ください）
会場は、地域福祉の拠点施設です。

付属駐車場利用においては、福祉関係車両が優先です。
館内施設利用時には、公共の福祉への配慮をお願いします。



所沢には・・・

先人たちが残した歴史・文化・産業・神社仏閣の話題、
所沢の発展に活躍された先人の話題、
語り継がれた民話が沢山あります。 これらの話題を語ります。

第一話 13：45 ～ 14：25

語る人：山内 規義

『湖底に沈んだ村』

所沢市にある人造湖はいつ頃、何の為に造られたのでしょうか？
その理由と湖底に沈んだ村について語ります。

第二話 14：30 ～ 15：05

語る人：寺脇 まゆみ

『所沢の民話』

「丁半博打と馬頭観音」笑い話。北野に博打を持ち込んだ五郎兵衛の話とからめて。
「福猫塚」 飼っていた猫が、ある晩行灯の陰で踊って。
「桜淵地蔵尊」 その赤ん坊は、毎晩夜中になると激しく泣き出す。

第三話 15：10 ～ 15：45

語る人：池之谷 修一

『岩崎籠獅子舞』

所沢市山口地区に伝わる岩崎籠獅子舞は、江戸時代初期からのもので、所沢市の無形文化財に指定されています。この三頭による獅子舞は、火伏の獅子、悪魔除けの獅子とも言われ、伝承の様子について語ります。

【主催】「所沢を語る会」

連絡先：茂出木正和

安田 好子

木谷 靖典

☎ 04-2924-7533

04-2926-6167

04-2001-3053



TOKOROZAWA

※「所沢を語る会」は、令和3年度より生涯学習推進センターで実施してきました。令和6年度からは、中央公民館をはじめ、市内公共施設を中心に開催しています。「語り部養成講座」修了生を中心に活動しています。

